

6/3 大切真近!



第31回スーパーコンピューティングコンテスト

Super Con 2025

募集要項

主催：東京科学大学（情報基盤センター、総合研究院スーパーコンピューティング研究センター）、
大阪大学（D3センター）、理化学研究所（計算科学研究センター）

共催：情報処理学会、電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ

協賛：蔵前工業会（東京科学大学理工学系同窓会）、情報オリンピック日本委員会、
高度情報科学技術研究機構（予定）、HPCI コンソーシアム（予定）

後援：文部科学省（予定）

日程：予選課題発表：2025年5月28日（水）

申し込み（予選解答提出）締切：2025年6月13日（金） 正午必着

予選結果発表：2025年6月18日（水） 予定

本選：2025年8月18日（月）～8月22日（金）

東京科学大学情報基盤センター、大阪大学D3センター及び理化学研究所計算科学研究センターでは、高校生を対象としたスーパーコンピューティングコンテスト（以下、「スーパーコン」という。）を開催します。

今年度は、東京科学大学のスーパーコンピュータ「TSUBAME4.0」を使います。

是非、挑戦してください。

今年度もオンラインによるコンテストとします。

コンテスト本選は、ネットワーク経由でスーパーコンピュータ「TSUBAME4.0」を利用して行います。

最も優秀な成績をおさめたチームが優勝となります。

予選問題にチャレンジしてください。

パソコンで計算できる規模のプログラミング課題で予選を行います。スーパーコン参加希望者はチームを作って、ウェブサイト上发表されるスーパーコン認定問題の中のスーパーコン1級用問題を解き、その解答を実施委員会まで提出してください（詳細は裏面参照）。

スーパーコン認定証にも挑戦してください。

予選問題に関連した問題で、プログラミングの実力を判定して、スーパーコン認定証を発行します。初級レベル（3級）から高度なレベル（1級、これは予選問題そのもの）まで、皆さんのレベルに応じて応募できるようになっています。予選とは違って、こちらは個人でも応募可能です。多くの方の挑戦をお待ちしています。

☆東京科学大学情報理工学院の総合型選抜（旧 AO入試）では、スーパーコンでの入賞が、出願に必要な「活動実績報告書」の活動実績の一例として挙げられています。詳しくは東京科学大学理工学系公式Webサイトの「高校生・受験生向けサイト」にて「学士課程入学」のページをご覧ください。

参加資格

- ・ 2025年8月現在、高等学校在学の者（高等専門学校生の場合は高校の相当学年）で、2人又は3人を1チーム（同一校）として、応募してください。
- ・ チームメンバーの予選選抜後の変更は原則として認めません。また、原則全員全日程参加です（ただし体調不良など事情のある場合は相談してください）。これに満たない場合には、本選審査の対象から除外する場合があります。チームのメンバーの予定などには十分注意して申し込んでください。

参加申し込み方法

- ・ 予選課題に対する解答をもって参加申し込みとします。
- ・ 課題や解答の提出方法・選抜結果の連絡方法等は <https://www.gsic.titech.ac.jp/supercon/> にて5月28日（水）より公開します。なお、過去問はすでに公開中ですので、参考にしてください。

選抜方式

- ・ 予選課題を解くためのプログラム（及び解説レポート）を作成してもらい、それをもとに、原則として、20組を上限として本選参加チームを選抜します。予選には同一校から何チームでも応募できますが、本選への同一校からの出場は、2チームまでとします。
- ・ a. 解答の正確さ b. 速さ により評価します。解説レポートも作成してもらい、その内容も選抜の参考とします。
- ・ 使用言語：スーパーコン2025ではC言語とC++言語の両方を使用できます。使用できるバージョンは、予選と本選で異なる場合がありますので、予選問題と本選問題をよく読んでください。
- ・ 予選通過チームはネットワーク経由でスーパーコンピュータ「TSUBAME4.0」を使い、本選課題に取り組んでもらいます。

参加費用

参加費は無料です。

本選について

本選は、2025年8月18日（月）よりオンラインで行います。本選結果の発表会・表彰式は8月22日（金）に同じくオンラインで行う予定です。

（注意事項）

- ・新型コロナウイルスの感染拡大の状況等により、コンテストの中止・変更等をする場合には、各申込者（予選結果通知後は本選参加予定者）に連絡するとともに、HPにて周知します。

問合せ先（問合せはメールでお願いします。）

スーパーコンピューティングコンテスト2025実施委員会

〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1

東京科学大学情報基盤センター

E-mail : sc25query@cii.isct.ac.jp

URL : <https://www.supercon.cii.isct.ac.jp>

先着順

ウイルス・幹細胞システム医生物学共同研究拠点

入場無料

定員500名

(先着順)

京都大学医生物学研究所

第19回 公開講演会

感じる私・考える私・変化する私
～脳神経科学研究の現在～

「私はどうしてこのように感じるのか?」「私はどうしてこのように考えるのか?」
そして「私はどうして成長できるのか?」

皆さんは不思議に思ったことはありませんか?

近年の脳神経科学研究により、この人類の身近かつ根源的な問いが解かれつつあります。

講演では、感覚神経や、脳のでき方や高次脳機能の研究者が最新の知見を紹介します。

2025年
7月5日(土)

会場

京都大学百周年時計台記念館
百周年記念ホール

14:00～16:10 (開場 13:30)

14:05～15:05

「力を感知するしくみ」が支える体の機能

野々村 恵子

(医生物学研究所 教授)



15:10～16:10

脳の設計図と変化する脳

今吉 格

(生命科学研究科 教授、医生物学研究所 教授)

お問い合わせ先

京都大学医生物学研究所総務掛

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町53

☎ 075-751-3802

✉ 330seminar@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

🌐 <https://www.infront.kyoto-u.ac.jp/>



京都大学

第19回 公開講演会

感じる私・考える私・変化する私
～脳神経科学研究の現在～

2025年
7月5日(土)

14:00～16:10 (開場 13:30)

会場

京都大学百周年時計台記念館
百周年記念ホール

プログラム 司会 伊藤 能永 (医生物学研究所 教授)

14:00～14:05

開会挨拶 河本 宏 (医生物学研究所長)

14:05～15:05

「力を感知するしくみ」が支える体の機能

野々村 恵子 (医生物学研究所 教授)

あなたの手がリンゴに触れた時、あなたはその表面がツルツルしていることが判りますね。このような「触覚」を実現するタンパク質であるピエゾ(PIEZO)チャネルが、呼吸や尿意など、体の様々な機能や疾患に関わることが分かってきました。これらの最新研究を紹介します。



15:10～16:10

脳の設計図と変化する脳

今吉 格 (生命科学研究科 教授、医生物学研究所 教授)

我々の脳神経系はどのような原理によって作られて機能を発揮するのか、そのメカニズムについて紹介したい。また、最近の研究により、大人になっても脳の神経回路は変化し続けることもわかってきた。脳の発生と変化が、どのように人の個性や脳の病気と関係するのかについても紹介したい。



事前申込制・申込先着順

参加ご希望の方は、下記URLもしくは右記QRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/CVCZxfDTCXYa6YCZA>

2025年7月3日(木) 申込締切

定員500名(先着順)



※参加者の皆様の情報を適切に保護し、本講演会の開催・受付目的以外には使用いたしません。

表面のデザインについて：脳神経およびメカノセンサータンパク質PIEZOのイメージを図案化したものです。

お問い合わせ先

京都大学医生物学研究所総務掛

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町53

☎ 075-751-3802

✉ 330seminar@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

🌐 <https://www.infront.kyoto-u.ac.jp/>

6/20(金)

「理系の話が
おもしろい！」

理系に興味ある女子高校生が、
今年も全国から集まります！
そして、理系の女子大学生、
女性企業人たちと話します。
進路を考えている全ての人に
おすすめのセミナーです！

RIKEI BLOSSOM

4th

7.12^{SAT}
女子高校生
120名募集！

さあ、みんなで理系の話をしよう！

【トークセッションの出演者】(順不同)



東京大学教授
横山広美氏



教育系YouTuber
「とある男が授業をしてみた」
葉一氏

【開催概要】

セミナー名: オンラインセミナー

「第4回 理系ブロッサム」

日時: 7月12日(土)13:30~16:30 (開場13:00)

形式: オンライン(Zoom) / 参加費: 無料

対象: 全国的女子高校生(120名)

内容: 第1部 トークセッション

横山広美氏(東京大学教授)、葉一氏(教育系YouTuber)

第2部 女性理系企業人とのワークショップ

(理系の女子大学生も参加)

応募方法: 右のQRコードより、女子高校生個人でご応募ください。

<https://forms.gle/CJFwfNZxCYWmpW4m9>

※応募者多数の場合、抽選となります。

応募〆切: 6月20日(金)



オンラインセミナー

第4回 理系ブロッサム

理系の今がわかれば、 将来への選択肢が広がる！

高校生が、ふだん接点の少ない理系の女子大学生や
三菱グループの理系女性企業人など対話することで、
理系の価値や魅力を再発見し、進路選択や将来に役立つ情報が得られます。
誰にでもわかりやすく、気軽に楽しめるセミナーです。

様々な参加者と理系女子の進路を探究しよう！

全国的女子高校生

理系女子大学生

理系女性企業人

【理系ブロッサムで体験できること】

- ① 理系を選んだその先の具体的なことが聞ける
- ② 理系大学生や女性企業人などに直接質問し、対話することができる
- ③ 全国の高校生と共に対話し、交流することができる

【こんな高校生におすすめ】

- ・文理選択をどうしようか悩んでいる
- ・選んだ理系の進路のままでよいかわからない
- ・理系の大学や企業のイメージを持っておきたい
- ・企業人や大学生、全国の高校生と交流したい

第3回の参加高校生の声

「たくさんの進路の可能性が見えて良かったです。まだ進路が決まっていない人は特に参加した方がいいと感じました。理系文系を選ぶのにすごく迷っている人も参加すると新しい可能性が見えると思います」

「理系の道に進んだからといって必ず理系の仕事につかないといけない訳じゃなくて、理系を選択したことによって仕事を選ぶ幅が広がることを知ることができました。理系に対する視野が広がったと思います」



「第2回 理系ブロッサム」の紹介記事
<https://www.mmfe.or.jp/special/00007>

「まだ進路が決まっていない状態で参加しました。企業のお話はとても参考になり、進路について具体的なイメージを持つことが出来ました。また、同じ高校生と話をすることで刺激になり、自分からチャレンジしようと思えたのも良かったです」

「学校内では理系志望者が少なく不安でしたが、同じ進路を目指す仲間に出会い、学校が違うからこそその意見交換ができて、とても貴重な時間を過ごしました」



「第3回 理系ブロッサム」の紹介記事
<https://www.mmfe.or.jp/special/00008>

【セミナーの開催概要】

セミナー名: オンラインセミナー「第4回 理系ブロッサム」

日時: 7月12日(土)13:30~16:30(開場13:00)

形式: オンライン(Zoom) / 参加費: 無料

対象: 全国的女子高校生(120名)

ご注意: アイスブレイクとワークショップでは、少人数(ブレイクアウトルーム)に分かれて、対話を中心に進行していきます。マイクとカメラがONに出来る環境でZoomにご入室ください。

【お申し込み】

応募〆切: 6月20日(金)

応募方法: 右のQRコードより、女子高校生個人でご応募ください。

<https://forms.gle/CJFwfNZxCYWmpW4m9>

※応募者多数の場合、抽選となります。

【プログラム】

1. 開会
2. アイスブレイク
3. トークセッション
4. ワークショップ
5. 閉会



「第3回 理系ブロッサム」の様子

【トークセッションの出演者】(順不同)

東京大学教授 横山広美氏
教育系YouTuber 葉一氏



6月20日〆切

◀応募先 QRコード

お早めにお申し込み下さい！

6/30 + ㊦ 第6回 ひょうご高校生 環境・未来リーダー 育成プロジェクト

参加高校生
募集

募集期間
6月2日(月)～30日(月)

2050年
あなたは
40代

地球の姿は
どうなっている
でしょうか？

脱炭素社会を
デザイン
してみよう！

未来の主役はあなた！

施設の方々の
話を聞いて、
設備を見ることができて、
詳しく学べました。



プロジェクトの
紹介動画はコチラ



多方面で活躍されている方々の
お話を直に聞く機会は
滅多にないことだと思います。



高校生同士の
ディスカッション。
専門家の話を聞いた上で、
噛み砕いて自分なりに
解釈したり共有して知識や考え方が
増えていくのが楽しかった。

実際に問題に
取り組んでいる方々と
現地の状況を見て、
生の情報に触れることが
できました。

たくさんの方から
レクチャーや、
発表するタイミングが
たくさんあり本当に
面白かったです。



他校の生徒と
クオリティーの高い
プレゼンを作ることが
とても達成感があり
一番印象的でした。



期 間

令和7年9月～令和8年1月(全6回)

募集人数

40名 ※応募者が募集人数を上回った場合、抽選することがあります。

参加費

無料

開催場所

兵庫県立工業技術センター(神戸市須磨区行平町3-1-12)

応募資格

- (1) 県内高等学校、中等教育学校後期課程及び高等専門学校(1～3年)に在学していること
※全日程参加が原則ですが、学校行事等と重なる場合は事前にご相談ください。
※前年度参加者も応募できますが、応募多数の場合は初参加の方が優先となります。
- (2) 本事業の応募に際し、保護者の承諾が得られていること

応募方法

ホームページの募集要項を確認のうえ応募フォームから必要事項を入力して応募してください。
https://www.eco-hyogo.jp/ecoplaza/article_entry/news/high_school_project/

最高の環境で
環境問題について
学ぶことができて
貴重な経験に
なりました。



ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト

共催：兵庫県 公益財団法人ひょうご環境創造協会
協力：公益財団法人地球環境戦略研究機関 関西研究センター 兵庫県教育委員会
後援：株式会社神戸新聞社 株式会社ラジオ関西 国立大学法人神戸大学
株式会社三井住友銀行

複合的な地球環境問題を理解し 脱炭素社会の実現をリードできる人材の育成

近年、世界各地で異常気象による災害（水害、土砂災害、干ばつ、熱波等）が頻発しており、兵庫県も例外ではありません。この主因は地球温暖化です。これに対し、世界各地で若者が自分たちの未来を守ろうと、脱炭素社会への取り組みを始めています。

脱炭素社会の実現には、石油・ガスなどの化石燃料の使用量の大幅な削減、プラスチックなどの利用の大幅な見直し、廃棄物の発生抑制、森林や生物多様性の保全などの取り組みが必要です。

どうしたらそれらが実現できるのでしょうか？「脱炭素」とはどのような社会でしょうか？それに向けて、何をすべきでしょうか？本プロジェクトでは、未来の主役である高校生が、この問題を多角的に捉え、自分に何ができるかを考えられるようサポートします。

未来に挑戦する高校生を待っています。

日程とプログラム内容

1日目 令和7年9月27日(土) 10:00~16:00

地球温暖化の現状と脱炭素社会の実現に向け
何が必要かを考える

基礎研修Ⅰ：オリエンテーション、基礎講義Ⅰ、
カードゲーム

講師：江守正多氏 前田利蔵氏 田中勇伍氏

2日目 10月25日(土) 10:00~16:00

温暖化対策や脱炭素化の取組を地域課題の
解決と合わせて考える

基礎研修Ⅱ：基礎講義Ⅱ、グループワーク

講師：辻本一好氏 池田将太氏 上西琴子氏

3日目 11月23日(日・祝) 9:40~18:30

地域での脱炭素化の取組を視察し、
その課題を理解し、対策等を考える

現地視察

視察先(予定)：

北摂コース／弓削牧場、神戸バイオマスラボ、
台場クヌギ林、今西菊炭本家

淡路コース／エネルギーパーク洲本、
県立淡路景観園芸学校
淡路貴船太陽光発電所

4日目 11月24日(月・休) 9:30~15:30

グループごとに発表資料の概要を作成する

グループワーク

5日目 12月13日(土) 10:00~16:00

グループごとに発表資料を完成する

グループワーク

6日目 令和8年1月24日(土) 10:00~16:00

提案を発表し、その実現に向けて意見交換をする

総括：発表、意見交換

講師紹介 ※順不同



東京大学未来ビジョン研究センター
教授
江守 正多 氏



兵庫県
環境部次長
上西 琴子 氏



(株)神戸新聞社
編集委員
辻本 一好 氏



(株)ボーダレス・ジャパン
ハチドリ電力/ハチドリソーラー代表
池田 将太 氏



(公財)地球環境戦略研究機関
関西研究センターフェロー
前田 利蔵 氏



(公財)地球環境戦略研究機関
関西研究センターリサーチマネージャー
田中 勇伍 氏

●申込み・問合せ先



公益財団法人 ひょうご環境創造協会
Hyogo Environmental Advancement Association

〒654-0037神戸市須磨区行平町3-1-18

Mail: carbon-neutral@eco-hyogo.jp

TEL: 078-735-2738

ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト



2025 年 4 月 7 日発表

第 25 回 日本情報オリンピック (JOI 2025/2026)
日本情報オリンピック 第 6 回女性部門 (JOIG 2025/2026)
実施概要

前年度からの主な変更点

- ・ JOI 本選と JOIG 本選を統合して、JOI セミファイナルステージを開催します。
- ・ JOI 春季トレーニングを JOI ファイナルステージに変更し、また、JOIG 春季トレーニングを JOIG ファイナルステージに変更します。
- ・ JOI ファイナルステージの成績上位者を IOI 2026 日本代表選手とし、メダル（原則として金メダル 1 名、銀メダル 1 名、銅メダル 2 名）を授与します。また、JOIG ファイナルステージ成績上位者を EGOI 2026 日本代表選手とし、メダル（原則として金メダル 1 名、銀メダル 1 名、銅メダル 2 名）を授与します。ただし、JOIG ファイナルステージ進出者が JOI ファイナルステージに参加した場合の EGOI 代表選手決定は別途定めます。
- ・ JOIG 2025/2026 は以下の 4 ステップ制で開催されます。
 - i. JOIG ステップ 1 (JOI 2025/2026 一次予選と共通)
 - ii. JOIG ステップ 2 (JOI 2025/2026 二次予選と共通)
 - iii. JOIG ステップ 3 (JOI 2025/2026 セミファイナルステージと共通)
 - iv. JOIG ステップ 4 (JOIG 2025/2026 ファイナルステージ)
- ・ JOI 一次予選・JOI 二次予選の競技実施方法についての詳細は 2025 年 6 月末までに公表します。
- ・ JOI セミファイナルステージは 2026 年 1 月末～2 月上旬に開催します（開催方法は未定です）。JOI セミファイナルステージの日程、開催方法、競技で利用できるプログラミング言語は未定です。JOI セミファイナルステージの実施方法の詳細は 2025 年 12 月末までに公表します。
- ・ ブロック制は廃止します。

1. 大会名称

第 25 回日本情報オリンピック
日本情報オリンピック第 6 回女性部門

2. 主催

一般社団法人 情報オリンピック日本委員会

3. 共催

国立研究開発法人 科学技術振興機構

4. 後援・協賛・助成

現在交渉中

5. 概要

日本情報オリンピック (JOI = Japanese Olympiad in Informatics) は、高校生までを対象とした競技プログラミングの全国大会です。

10408/2

国際情報オリンピック (IOI = International Olympiad in Informatics) は、世界の約 80 の国・地域から高等学校 3 年に相当する学年以下の生徒達が集まり、数理情報科学の能力を競う智の競技会です。競技では、与えられた課題に対する性能の良いアルゴリズムを設計し、さらに、それをプログラムとして適切に実装することが求められます。第 38 回国際情報オリンピックは、2026 年にウズベキスタンで開催の予定です (IOI 2026 ウズベキスタン大会)。第 25 回日本情報オリンピック (JOI 2025/2026) は、IOI 2026 ウズベキスタン大会日本代表選手選考会を兼ねています。

情報科学に取り組む女子中高生の奨励を目的とした日本情報オリンピック女性部門 (JOIG = Japanese Olympiad in Informatics for Girls) を開催します。日本情報オリンピック第 6 回女性部門 (JOIG 2025/2026) は、2026 年に開催予定 (開催地未定) の第 6 回ヨーロッパ女子情報オリンピック (EGOI 2026) の日本代表選手選考会を兼ねています。

6. 日程

6.1 参加申込受付期間 (申込方法は「参加申込方法」をご確認ください)

- ・ 1 回目受付期間 2025 年 7 月 1 日 (火) 12:00 ~ 2025 年 9 月 11 日 (木) 15:00
- ・ 2 回目受付期間 2025 年 9 月 15 日 (月) 12:00 ~ 2025 年 10 月 9 日 (木) 15:00
- ・ 3 回目受付期間 2025 年 10 月 13 日 (月) 12:00 ~ 2025 年 11 月 13 日 (木) 15:00

6.2 第 25 回日本情報オリンピック (JOI 2025/2026)

- ・ JOI 一次予選 (第 1 回) : 2025 年 9 月 13 日 (土) 14:00~15:20
- ・ JOI 一次予選 (第 2 回) : 2025 年 10 月 12 日 (日) 14:00~15:20
- ・ JOI 一次予選 (第 3 回) : 2025 年 11 月 15 日 (土) 14:00~15:20
- ・ JOI 二次予選 : 2025 年 12 月 7 日 (日) 13:00~16:00
- ・ JOI セミファイナルステージ : 2026 年 1 月末 ~ 2 月上旬 (予定)
- ・ JOI ファイナルステージ : 2026 年 3 月 20 日 (金) ~ 3 月 24 日 (火)

6.3 日本情報オリンピック 第 6 回女性部門 (JOIG 2025/2026)

- ・ ステップ 1 JOI 一次予選と共通
- ・ ステップ 2 JOI 二次予選と共通
- ・ ステップ 3 JOI セミファイナルステージと共通
- ・ ステップ 4 JOIG ファイナルステージ : 2026 年 3 月 20 日 (金) ~ 3 月 24 日 (火)

7. 参加料

無料

8. 応募資格

8.1 第 25 回日本情報オリンピック (JOI 2025/2026)

第 25 回日本情報オリンピック JOI 2025/2026 に参加できるのは、次の 5 つの条件を満たす人 (以下、JOI 有資格者と呼びます) です :

- i. 2026 年 1 月 25 日 (日) の第 25 回日本情報オリンピック・セミファイナルステージ本選実施時点で、高等学校、高等専門学校、中等教育学校、中学校、義務教育学校、

小学校、特別支援学校に在学し、学年が高等学校 3 年以下（中等教育学校や高等専門学校などの在校生は高等学校 3 年に相当する学年以下）であること。なお、日本国内において学校以外の初等・中等教育機関に所属している人及び日本国外の初等・中等教育機関に所属している日本国籍を有する人は、2025 年 11 月 1 日（土）までに情報オリンピック日本委員会にメールで個別相談すること。

- ii. 生年月日が 2006 年 4 月 2 日以降であること。
- iii. 日本情報オリンピックおよび関連行事に積極的に参加すること。
- iv. 文部科学省または国立研究開発法人 科学技術振興機構の依頼で行なわれるアンケート調査および進路調査に積極的に協力すること。
- v. 参加申込みに際し、「個人情報に関する同意事項」および「肖像権に関する同意事項」に同意すること。

ただし、JOI 2025/2026 ファイナルステージに進出できるのは、高等学校 2 年以下（中等教育学校や高等専門学校の在校生は高等学校 2 年に相当する学年以下）の JOI 有資格者のみです。

定時制・通信制や単位制等の課程に在学する生徒で、修業年限が 4 年以上となる予定の人は、2025 年 11 月 1 日（土）までに情報オリンピック日本委員会までご相談ください。

8.2 日本情報オリンピック 第 6 回女性部門 (JOIG 2025/2026)

日本情報オリンピック 第 6 回女性部門 (JOIG 2025/2026) に参加できるのは、次の 5 つの条件を満たす女性（以下、JOIG 有資格者と呼びます）です：

- i. 2026 年 1 月 25 日（日）の日本情報オリンピック 第 6 回女性部門ステップ 3 (JOI セファイナルステージと共通) 実施時点で、高等学校、高等専門学校、中等教育学校、中学校、義務教育学校、小学校、特別支援学校に在学し、学年が高等学校 3 年以下(中等教育学校や高等専門学校などの在校生は高等学校 3 年に相当する学年以下)である女性。なお、日本国内において学校以外の初等・中等教育機関に所属している人及び日本国外の初等・中等教育機関に所属している日本国籍を有する人は、2025 年 11 月 1 日（土）までに情報オリンピック日本委員会にメールで個別相談すること。
- ii. 生年月日が 2006 年 4 月 2 日以降であること。
- iii. 日本情報オリンピック女性部門および関連行事に積極的に参加すること。
- iv. 文部科学省または国立研究開発法人 科学技術振興機構の依頼で行なわれるアンケート調査および進路調査に積極的に協力すること。
- v. 参加申込みに際し、「個人情報に関する同意事項」および「肖像権に関する同意事項」に同意すること。

ただし、JOIG 2025/2026 ファイナルステージに進出できるのは、高等学校 2 年以下（中等教育学校や高等専門学校の在校生は高等学校 2 年に相当する学年以下）の JOIG 有資格者のみです。

定時制・通信制や単位制等の課程に在学する生徒で、修業年限が 4 年以上となる予定の人は、2025 年 11 月 1 日（土）までに情報オリンピック日本委員会までご相談ください。

9. 参加申込方法

参加申込はオンラインで受け付けます。参加申込サイトは 2025 年 6 月末までに情報オリンピック日本委員会のウェブサイト <https://www.ioi-jp.org/> でご案内します。

なお、一度参加申込をすると、それ以降の JOI 一次予選にすべて参加できます。

また、JOI 二次予選、JOI セミファイナルステージ (JOIG ステップ 3) から参加する方も参加申込受付期間中に参加申込をする必要があります。

10. JOI 一次予選 (JOIG ステップ 1 と共通)

JOI 一次予選は

- ・ JOI 一次予選 (第 1 回) : 2025 年 9 月 13 日 (土) 14:00~15:20
- ・ JOI 一次予選 (第 2 回) : 2025 年 10 月 12 日 (日) 14:00~15:20
- ・ JOI 一次予選 (第 3 回) : 2025 年 11 月 15 日 (土) 14:00~15:20

にオンライン競技として実施します。自宅や在学校で参加することができます。

JOI 一次予選競技は、AtCoder 社のコンテストシステムで行います。JOI 一次予選競技では、競技実施時に AtCoder 社のコンテストシステムで使用可能なプログラミング言語が使用できる予定です。ただし、C 言語、C++、Python 以外の言語を用いた場合、使用する言語によっては実行速度が遅く、模範解答として想定されているアルゴリズムを用いても満点を得ることが難しい場合や不可能な場合があります。

JOI 一次予選の結果などに基づき、以下の者が JOI 二次予選に進出できます。

- i. 第 24 回日本情報オリンピック JOI 2024/2025 予選 B ランク以上の者
- ii. 第 25 回日本情報オリンピック JOI 2025/2026 第 1 回~第 3 回一次予選競技のいずれかで基準以上の点を得た者
- iii. 提携プログラミングコンテスト (予定) である「全国高等学校パソコンコンクール パソコン甲子園 2025」において一定の成績をおさめた参加者のうち、JOI 二次予選参加を希望する者 (詳細は 2025 年 6 月末までに公表します)

11. JOI 二次予選 (JOIG ステップ 2 と共通)

~~JOI 二次予選は 2025 年 12 月 7 日 (日) にオンライン競技として実施します。自宅や在学校で参加することができます。~~

JOI 二次予選競技は、JOI 一次予選競技と同様に AtCoder 社のコンテストシステムで行います。JOI 二次予選競技では、競技実施時に AtCoder 社のコンテストシステムで使用可能なプログラミング言語が使用できる予定です。ただし、C++ 以外の言語を用いた場合、使用する言語によっては実行速度が遅く、模範解答として想定されているアルゴリズムを用いても満点を得ることが難しい場合や不可能な場合があります。

JOI 二次予選の競技結果などに基づき、JOI 有資格者の中から以下の者 (人数未定) が JOI セミファイナルステージに進出できます。

- i. JOI 二次予選競技の成績上位者
- ii. 提携プログラミングコンテスト 2025 年度優勝チームメンバーの中で JOI セミファイナルステージへ参加を希望する者

iii. 第 24 回日本情報オリンピック JOI 2024/2025 春季トレーニング進出者で JOI セミファイナルステージへ参加を希望する者

iv. 指定校の特典により選抜された者

「JOI セミファイナルステージ参加者選抜方法」の詳細は 2025 年 6 月末までに公表します。

12. JOI セミファイナルステージ (JOIG ステップ 3 と共通)

JOI セミファイナルステージは 2026 年 1 月末～ 2 月上旬に開催します(開催方法は未定です)。JOI セミファイナルステージの日程、開催方法、競技で使用するプログラミング言語は未定です。JOI セミファイナルステージの実施方法の詳細は 2025 年 12 月末までに公表します。

JOI セミファイナルステージに参加できるのは、「JOI セミファイナルステージ参加者選抜方法」に基づき参加を認められた JOI 有資格者のみです。

JOI セミファイナルステージ競技で使用するプログラミング言語および競技実施方法の詳細は 2025 年 12 月末までに公表します。

JOI セミファイナルステージに参加した高等学校 2 年以下(中等教育学校や高等専門学校などの在校生は高等学校 2 年に相当する学年以下)の JOI 有資格者のうち、成績上位者約 30 名が JOI ファイナルステージに進出できます。

JOI セミファイナルステージに参加した高等学校 2 年以下(中等教育学校や高等専門学校などの在校生は高等学校 2 年に相当する学年以下)の JOIG 有資格者のうち、成績上位者約 15 名が JOIG ファイナルステージに進出できます。

13. JOI ファイナルステージ

JOI ファイナルステージは 2026 年 3 月 20 日(金)～ 3 月 24 日(火)に東京都内の会場で実施の予定です。

JOI ファイナルステージに進出できるのは、高等学校 2 年以下(中等教育学校や高等専門学校などの在校生は高等学校 2 年に相当する学年以下)の JOI 有資格者のうち、JOI セミファイナルステージの競技結果に基づき選抜された人のみです。

「国際情報オリンピック派遣日本代表選手選考に関する内規」に従い、JOI ファイナルステージ期間中に IOI 2026 ウズベキスタン大会日本代表最終選考競技を実施します。この競技の結果に基づき IOI 2026 日本代表選手 4 名が選抜されます。

IOI 日本代表最終選考競技で使用するプログラミング言語は C++ のみです。

JOI ファイナルステージ競技実施方法の詳細は 2026 年 2 月末までに公表します。

14. JOIG ファイナルステージ (JOIG ステップ 4)

JOIG ファイナルステージは 2026 年 3 月 20 日(金)～ 3 月 24 日(火)に東京都内の会場で実施の予定です。

JOIG ファイナルステージに進出できるのは、高等学校 2 年以下(中等教育学校や高等専門学校などの在校生は高等学校 2 年に相当する学年以下)の JOIG 有資格者のうち、JOIG ステ

アップ 3 (JOI セミファイナルステージ) の競技結果に基づき選抜された人のみです。

「ヨーロッパ女子情報オリンピック派遣日本代表選手選考に関する内規」に従い、JOIG ファイナルステージ期間中に EGOI 2026 日本代表最終選考競技を実施します。この競技の結果に基づき EGOI 2026 日本代表選手 4 名が選抜されます。

EGOI 日本代表最終選考競技で使用するプログラミング言語は未定です。

EGOI 日本代表最終選考競技で使用するプログラミング言語および JOIG ファイナルステージ競技実施方法の詳細は 2026 年 2 月末までに公表します。

15. 競技内容

JOI 一次予選・JOI 二次予選・JOI セミファイナルステージ・IOI 日本代表最終選考競技・EGOI 日本代表最終選考競技のいずれにおいても、与えられた課題を解決するプログラムを作成します。高校生レベルまでの数学とプログラミングの知識が必要です。

JOI セミファイナルステージ以降の課題を理解するための知識および解答するための知識については IOI シラバス https://www.ioi-jp.org/ioi-syllabus_jp に準拠します。

ただし、JOI ファイナルステージ・JOIG ファイナルステージ期間中に開催される IOI 日本代表最終選考競技・EGOI 日本代表最終選考競技では IOI シラバス外から出題することもあります。

JOI 一次予選・JOI 二次予選は、以下のようにオンラインで実施します：

- ・ 自宅や在学校のコンピュータ教室等で 1 人 1 台の PC を使用して競技に取り組みます。
- ・ 各課題に対して、解答プログラムのソースコードを提出します。
- ・ 各課題に対して、実行時間および使用メモリの制限が課されます。
- ・ 提出されたソースコードは、競技システムでコンパイルされ、複数の採点用入力データに対して実行されます。制約を満たして正しい出力をした場合、配点に応じた点が与えられます。

JOI 一次予選・JOI 二次予選の競技規則は 2025 年 6 月末までに公表します。

JOI セミファイナルステージの競技実施方法および競技規則は 2025 年 12 月末までに公表します。

JOI ファイナルステージ・JOIG ファイナルステージにおける IOI 日本代表最終選考競技・EGOI 日本代表最終選考競技の実施方法および競技規則は 2026 年 2 月末までに公表します。

16. 個人情報に関する同意事項

第 25 回日本情報オリンピック JOI 2025/2026 および日本情報オリンピック第 6 回女性部門 JOIG 2025/2026 の参加希望者には、参加申込みに際し、以下の項目に同意していただく必要があります。

- ・ 一般社団法人 情報オリンピック日本委員会(以下 JCIOI)および共催団体である国立研究開発法人 科学技術振興機構は、参加者の個人情報を、適切な管理のもと JOI・JOIG の実施および国際情報オリンピック(IOI)・ヨーロッパ女子情報オリンピック(EGOI) への選手派遣のために利用することができるものとします。

- ・ 成績優秀者の氏名・学校名・学年は JCIOI のウェブサイト他で公表されることがあります。また、成績優秀者の氏名は在学している学校に通知され、賞状は学校から本人に渡していただきます。
- ・ 文部科学省および国立研究開発法人 科学技術振興機構から、参加者へ情報提供の依頼があった場合、依頼に応じてこれらの機関からのお知らせを参加者へ通知することがあります。

17. 肖像権に関する同意事項

第 25 回日本情報オリンピック JOI 2025/2026 および日本情報オリンピック第 6 回女性部門 JOIG 2025/2026 の参加希望者には、参加申込みに際し、あらかじめ以下の項目に同意していただく必要があります。

- ・ 情報オリンピック日本委員会が行事中に撮影した写真や映像は、情報オリンピック日本委員会の公式ウェブサイトやポスター、PR 誌等で公表されたり、報道機関・学会・後援機関・協賛機関等に提供し広報に使用される場合があります。

18. 障害等のある競技参加者に対する合理的配慮の提供について

情報オリンピック日本委員会では、障害等のある競技参加者からの合理的配慮の提供に関する相談を常時受け付けています。相談を希望される方は、情報オリンピック日本委員会まで連絡してください。

内容によっては対応に時間がかかることがあります。できるだけ早めに連絡してください。

以上

FGLC2025

6/30+7

国際問題を
本気で
思
考
ぶ
ま
ん
ご
と
3
日
間
に

8/18 MON

8/19 TUE

8/20 WED

3日間で、圧倒的な成長を。

この夏、大阪大学で国際的な社会問題に対して解決策を提示してみませんか？プレゼンテーションの作成から論理的に研究を進める手法まで、全国の同年代の仲間たちと学び、大学生や大学教員からの助言を受けながら一つの研究を完成させよう！！

イベント内容

- ・グループワーク
- ・特別講演
- ・ロジカルシンキング講座
- ・研究発表
- ・懇親会

Future Global Leaders Camp 2025概要

主催：大阪大学大学院国際公共政策研究科
運営：学生団体Flagship
日時：2025年8月18日（月）～20日（水）
対象：高校生・高専1～3年生
場所：大阪大学 豊中キャンパス

形式：対面参加（※詳しくはHPより募集要項をご確認ください。）
応募方法：参加申込書、事前課題の提出（※HPよりダウンロードできます。）
参加者応募締切：2025年6月30日（月）
参加費：12,000円（※別途宿泊費が必要になります）

大阪・関西万博でのイベントにも高校生を募集しております！
FGLC2025参加者は優先的にこちらのイベントにも招待しております。
詳しくは団体HPをご確認ください。



団体HP

大阪大学学生団体Flagship



大阪大学大学院
国際公共政策研究科



@OU_FLAGSHIP EVENT



FGLC HP

FGLC2025



お問い合わせ
flagshipoct12021@gmail.com

スーパーコンピュータ

「富岳」

体験塾

2025

中高生・高専生対象

参加費
無料

Challenges

スーパーコンピュータ「富岳」を使って
宇宙にある多数の天体の動きを解こう!

8/
21

THU

22
FRI

東京 名古屋

東京大学
情報基盤センター
(本郷地区 浅野キャンパス)

名古屋大学
情報基盤センター
(東山キャンパス)

8/
28

THU

29
FRI

神戸 福岡

理化学研究所
計算科学研究センター

九州大学
情報基盤研究開発センター
(伊都キャンパス)

申し込みは
7/11まで!

主催: 一般財団法人 高度情報科学技術研究機構

共催: 理化学研究所 計算科学研究センター、東京大学 情報基盤センター
名古屋大学 情報基盤センター、九州大学 情報基盤研究開発センター

後援: 文部科学省、兵庫県、神戸市

イベントについての詳細情報はコチラ!

<https://fugaku100kei.jp/events/20250821/>

問い合わせ先: スパコン「富岳」体験塾事務局

e-mail: spcon@hpci-office.jp



参加要項

定員 東京会場・神戸会場 各 20 名
名古屋会場・福岡会場 各 15 名
(1 校あたり先着 3 名まで)

対象 中学生・高校生・高専生

条件 C 言語の基本を理解していること

／お申し込み前に挑戦してみてください／



QR コード先の
準備問題が解ければ
参加適正レベルです。

応募方法

特設サイトからお申し込みください。

<https://fugaku100kei.jp/events/20250821/>

必要書類 ・マイナンバーカード
・学生証（顔写真付き）

ご参加の前に、上記書類を準備した上で「富岳」を
使用するためのアカウントを取得する必要があります。
取得手続きに 2 週間程度を要しますので参加確定後
はすみやかに手続きをお願いいたします。

※PC 環境での手続きを推奨しています。

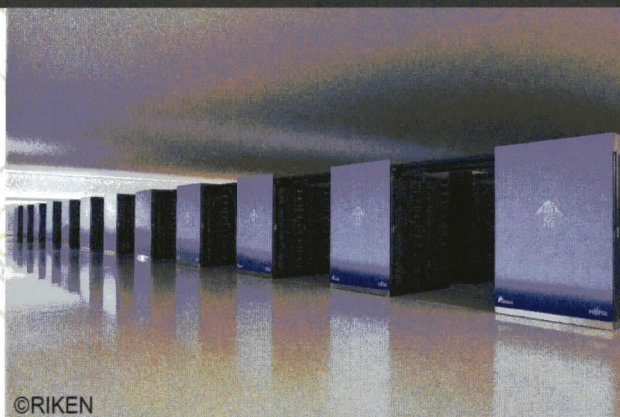
※詳細については特設サイトをご覧ください。

受付期間

参加申込締切 7/11(金)

「富岳」アカウント取得締切 7/28(月)

※先着順です。お早めにお申し込みください。



©RIKEN

注意事項

- 未成年者のお申し込みには法定代理人（保護者）の同意が必要です。
- 「富岳」の利用にあたり、外為法における居住者・非居住者を判定する必要があります。
- 記入いただきました個人情報、適切に管理し、イベントの開催に関する情報発信や運営を目的として利用いたします。
- 当日の様子は記録として撮影させていただきます。撮影内容は、広報活動の一環として、WEB サイトや SNS、広報誌等に掲載させていただくことがあります。
- 報道機関が取材や撮影を行い、参加者のみなさまの様子なども含め、報道されることがあります。

HPCI広報サイト

富岳百景
FUGAKU 100KEI

<https://fugaku100kei.jp>



プログラミングやスーパーコンピュータに興味のある中学生、高校生、高専生に向けた最新イベント案内、コンテンツの紹介などをお届けする特設サイトです。
耳寄りな情報を随時更新中！

探究
シリーズ

『探究シリーズ』

〈中・高校生対象探究キャンプ／教員対象探究研修〉2025

中・高校生探究の集い2025公式イベント

中・高校生対象探究キャンプ

初級プログラム

7/31 (木)PM～8/1 (金)AM

or

初級プログラム＋中級・上級プログラム

7/31 (木)PM～8/2 (土)AM のいずれか

*引率者、見学者も同様(プログラム中、講師陣による簡易教員研修を任意受講できます)

教員対象探究研修

探究研修 (1泊2日) 8/1 (金)～8/2 (土)



探究の学びから世界へ挑む人材へ。

- 「探究学習」とは、一体どのような学習なのか
- 調べ学習とどう違うのか
- 探究にはどのような型があるのか

—情報を収集し、分析し、自らの判断を下す高次の思考力を効果的に生徒に身につけさせるには…

お問い合わせ先

「探究シリーズ」事務局(関西学院千刈キャンプ内)

TEL: 079-563-5233

E-mail: campsengari@kwansei.ac.jp

主催: 関西学院高等部
運営: 関西学院千刈キャンプ



関西学院
KWANSEI GAKUIN

2025

「探究シリーズ」〈中・高校生対象探究キャンプ／教員対象探究研修〉

申込
期間

2025年4月1日(火)
2025年7月14日(月)



【申込はこちらから】

開催
場所

関西学院千刈キャンプ
兵庫県三田市香下1817-1



〈中・高校生対象探究キャンプ〉

初級プログラム 7/31木 PM～8/1金 AM

- 探究学習基礎講座(講師による探究学習の基礎的な知識、技能の解説)
- 大学院生によるグループ指導(グループ内での個別指導)
- 探究基礎ゼミ(ゼミ形式による講師からの指導)
*リピーター中学生、高校生については、プログラム中に別内容を実施します。
- ポスターセッション形式の簡易発表会

参加費 定員
17,000円 40名
(宿泊費、食費、テキスト代、
JR三田与キャンプ場送迎費込み)

初級プログラム+中級・上級プログラム

★初級プログラム+中級・上級プログラム(7/31～8/2)は初級プログラムの内容に加え、2日目午後から下記内容を実施します。

- 探究専門演習(講師とのより高度な議論)
- ライティングワークショップ(探究内容を文章で記述する知識と技術)
*ライティング言語は日本語のみ対応となります。
- ポスターセッション形式の発表+質疑応答の作法講座
*引率・見学教員については探究学習の指導方法等について簡易教員研修プログラムを任意で受講いただけます。

参加費 定員
23,000円 15名
(宿泊費、食費、テキスト代、
JR三田与キャンプ場送迎費込み)

簡易教員研修(1) 探究キャンプにおける探究指導の基本(関西学院大学 時任隼平)
簡易教員研修(2) 対話型論証の手法と実践(関西学院高等部 前田秀樹)

〈教員対象探究研修〉

探究研修プログラム 8/1金～8/2土

- 導入講義：国際情報分析(知の探究合宿)とは／国際社会の実情と情報分析の意義／情報のカラクリ(調べ学習との違い)／国際情報分析の探究手法の説明
- 演習：国際情報分析
 1. 課題の全体像の把握
 2. キーとなる情報の選択(論点決め)
 3. 個別の情報の収集と分析
 4. 個別の結果の統合
 5. 最終判断に向けての考察
 6. プレゼンテーション作成
- 成果発表にあたっての指導のポイントを共有
- 探究成果のプレゼンテーション
- 指導するにあたっての教育実践・指導ノウハウ、ならびに評価の仕組み等

参加費 定員
19,000円 40名
(宿泊費、食費、テキスト代、
JR三田与キャンプ場送迎費込み)

詳しいプログラム内容等はこちらを参照ください



(2025年
3月公開)

主な指導者



時任 隼平

Jumpei Tokito

関西学院大学 教授(Ph.D.)
専門は教育学
関西学院高等部カリキュラムアドバイザー
SGH甲子園、探究甲子園、中・高校生探究の
集い審査設計担当

参加者の声

梅花高等学校 野宮凜さん

他校の方と交流することにより、それぞれの学校での探究のやり方を知ることができたり、言語化が上手な方々の発表を聞いたりできて、とても良い刺激を得られました。今後もこのキャンプで学んだことを生かして探究していきたいと強く思いました。



關谷 武司

Takeshi Sekiya

関西学院大学 教授(Ph.D.)
専門は教育社会学(教育開発)
JICA 派遣専門家として、技術協力
プロジェクトの立案、運営、評価を実施
関西学院大学 国際ボランティア担当

参加者の声

兵庫県立国際高等学校 山田 祐史先生

未知の課題の答えを導き出す事は本当に楽しく、まだまだ続けたいと思ってこの合宿の2日目を終える所です。こんな気持ちを生徒にも味わわせたいと感じた研修になりました。探究活動を行っていく上で、教員の準備は非常に重要だと感じましたし、生徒へのアプローチや探究心をくすぐるためには、私たちも常に学び続ける(学びたいと思い続ける)ことが生徒への成長に繋がっていくと感じました。この経験を確実に生かし、本校の探究活動のモデルを作成できるように尽力していきたいと思っています。

お問い合わせ先

「探究シリーズ」事務局(関西学院千刈キャンプ内)

TEL: 079-563-5233

E-mail: campsengari@kwansei.ac.jp

40年ありがとう!

美しい自然のシンボル
トンボを描いてみよう!

9/22(木)

第40回

WE LOVE トンボ 絵画コンクール

応募期間

2025
7.1~9.22 必着

応募者全員に
参加賞!

応募規定

●応募資格

全国の小・中・高校生(18歳以下)。

※年齢は応募締切時点とする(クラス単位、学校単位の応募も可)。

●応募作品・テーマ

トンボを題材に自由な発想で描く絵画。

※スケッチ、イラスト、CG画でも可。ただし、作品は必ず本人が創作した未発表のもので、他に同一・類似作品がないもの、第三者の著作権、肖像権その他権利を侵害しないものに限り。二重応募、類似作品など主催者が応募規定違反と認めた場合は入賞を取り消す場合があります。水彩、クレヨン、コンテ、鉛筆、油彩など画材・表現方法は自由。生成AIの作品は不可。

●作品のサイズ

サイズが
変わりました
A4サイズ(210×297mm)以上、
四つ切り(380×540mm)以内の作品
タテ、ヨコどちらでも構いません。

●応募方法

※裏面もご確認ください。

※応募票・応募者リストは、ホームページからダウンロードできます。

作品が折れないようにお送りください。

作品の裏に応募票を貼付してください。応募票記入項目と同内容であれば作品の裏に記入いただいても結構です。クラス単位、学校単位でまとめて応募する場合は、応募者リストを同送してください。

●送り先

〒663-8246

兵庫県西宮市津門仁辺町6-2

「WE LOVE トンボ」絵画コンクール係

電話 06-6371-9800 受付時間 平日10:00~17:00

※応募作品の持参は固くお断りいたします。

※送料は荷主様でご負担くださいますようお願いいたします。

●応募期間

2025年7月1日(火)~9月22日(月)〈必着〉

●個人賞

賞名	小学生						中学生	高校生
	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
大臣賞								
文部科学大臣賞 (賞状・盾と副賞)	1	1	1	1	1	1	1	1
環境学大臣賞 (賞状・盾と副賞)	1	1	1	1	1	1	1	1
金賞								
朝日新聞社賞 (賞状・盾と副賞)	—	—	—	—	—	—	1	1
朝日小学生新聞賞 (賞状・盾と副賞)	1	1	1	1	1	1	—	—
日本トンボ学会賞 (賞状・盾と副賞)	—	—	—	—	—	—	1	1
トンボと自然を考える会賞 (賞状・盾と副賞)	1	1	1	1	1	1	—	—
トンボ学生服賞 (賞状・盾と副賞)	1	1	1	1	1	1	1	1
銀賞(賞状と副賞)	5	5	5	5	5	5	5	5
銅賞(賞状と副賞)	8	8	8	8	8	8	8	8
入選(賞状と副賞)	10	10	10	10	10	10	10	10

●学校賞

環境学大臣賞 ※応募数・率の高い学校の中から選考(賞状と盾)				
小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	高等学校
1	1	1	1	1
文部科学大臣賞 ※優秀作品の多い学校の中から選考(賞状と盾)				
小学校 1		中学校・高等学校 1		

●入賞発表 2025年11月中旬〈予定〉

朝日小学生新聞・朝日中高生新聞紙上、朝日新聞コーポレートサイト、「WE LOVE トンボ」絵画コンクールホームページにて。

※入賞者のみご連絡させていただきます。

●表彰式 2025年11月22日(土)〈予定〉

品川 ザ・グランドホールにて。

●審査員

奥本 大三郎氏(作家・ファール昆虫館 館長)ほか
主催者及び文部科学省、環境省より各1名。

応募に関するご注意

応募資料に記入不備がある場合、審査対象外とさせていただきます。

応募作品は返却いたしません

送付前に応募作品の
撮影をおすすめします。

応募作品の所有権ならびに入選作品の著作権は主催者・協賛社に帰属するものとし、著作権者人格権を行使しないことを前提とします。入賞作品は当コンクールの発表のほか、展示、陳列、その他メディアなどに使用される場合があります。新聞・その他メディアでの入賞発表、表彰状で受賞者名に正確を期する上、入賞された場合は本人確認のため、受賞者の住所、氏名、連絡先を開示していただきます。この条件をご了承の上ご応募ください。

また、主催者は作品送付中の紛失、破損に対していかなる責任も負いません。

ご応募いただいたすべての方に、12月から参加賞をお届けします。

＜主催＞朝日新聞社 朝日学生新聞社

＜後援＞文部科学省 環境省 全国都道府県教育委員会連合会

全国市町村教育委員会連合会 全国連合小学校長会

全国日本中学校長会 全国高等学校長協会

(公社)全国高等学校文化連盟

全国高等学校美術工芸教育研究会 (公社)日本PTA全国協議会

(公財)世界自然保護基金ジャパン(WWF Japan)

日本トンボ学会 (公社)トンボと自然を考える会

＜協力＞株式会社サクラクレパス

＜協賛＞

トンボ学生服



人と自然を大切にしたい価値ある製品づくりを
株式会社 トンボ

株式会社トンボは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

●お問い合わせ先

「WE LOVE トンボ」絵画コンクール事務局

電話 06-6371-9800 受付時間 平日 10:00~17:00

<https://www.tombow.gr.jp/sdgs/kaiga/>

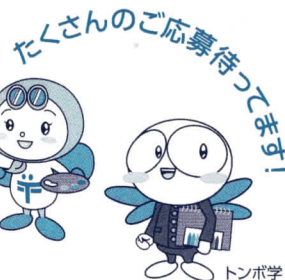
詳しくは トンボ絵画コンクール

検索



「WE LOVE トンボ」絵画コンクールは、文部科学省や環境省、その他諸団体に
ご後援いただき、子どもたちがトンボを観察し考えることで、
生き物や自然の大切さを感じる機会を作っております。
本年も課題などに積極的なご活用、ご応募をお待ちしております。

トンボ衣乃



トンボ学

応募方法と注意事項

トンボ絵画コンクール

検索

<https://www.tombow.gr.jp/sdgs/kaiga/>

「応募票」「応募者リスト」はホームページからダウンロードできます。

学校・画塾単位でご応募の場合

1 「応募票」の作成

「応募票」(学校応募専用または画塾応募専用)を入手。
無い場合はホームページからダウンロードしてください。

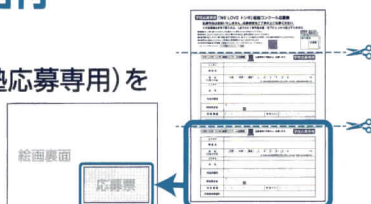
1票分に切り離しご記入ください。

楷書体でていねいにご記入ください。読みにくい文字には
ふりがなをつけてください。

※応募票が不足の場合は、コピーしてご利用ください。

2 「応募票」の貼付

記入した「応募票」
(学校応募専用または画塾応募専用)を
すべての作品の裏に、
1点ごとに1枚ずつ、
必ず貼付してください。



3 「応募者リスト」の作成

必要事項を記入して、必ず同封してください。

「応募者リスト」は、参加賞を学校(応募窓口)にまとめて
お届けするためのものです。



「応募者リスト」は
返却いたしません。
必ず作品送付前にコピーを
とってください。

4 梱包と発送

作品が傷つかないように、
梱包してください。

作品が傷つかないよう、
サイズが小さいものが上になるように
重ね梱包してください。

※配達記録や追跡ができる宅配便などで発送ください。
※送料は荷主様でご負担くださいますようお願いいたします。

発送前にご確認ください。

- ☐ すべての作品裏に「応募票」の貼付
- ☐ 「応募者リスト」のコピーを同送

応募締切は **9月22日(月) 必着**です。

個人でご応募の場合

1 「応募票」の作成

「応募票」(個人応募専用)をホームページから
ダウンロードし1票分に切り離しご記入ください。

応募票記入項目と同内容であれば
作品の裏に記入いただいても結構です。

2 「応募票」の貼付

記入した「応募票」(個人応募専用)を作品の裏に
必ず貼付してください。(1作品1枚)

「応募者リスト」は不要です。

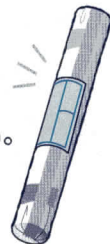
▶参加賞はご自宅宛に発送させていただきます。

3 梱包と発送

丸めていただいても結構ですが、
作品が傷つかないように、梱包してください。
配達記録や追跡ができる
宅配便などで発送ください。

※送料は荷主様でご負担くださいますようお願いいたします。

応募締切▶**9月22日(月) 必着**



⚠️ ご注意

応募作品は返却いたしません

保護者様から作品返却についての問い合わせが増えて
います。学校からの課題として、児童・生徒様にご案内いただく際も、
作品の返却ができないことを徹底してご連絡ください。

応募作品撮影のおすすめ

応募作品は返却をしないため、
作品送付前に写真撮影されることをおすすめします。



応募の際ご記入いただいた個人情報(住所や氏名など)は、当コンクールの
目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。

送り先
お問い合わせ先

〒663-8246 兵庫県西宮市津門仁辺町6-2
「WE LOVE トンボ」絵画コンクール係
電話 06-6371-9800 受付時間 平日10:00~17:00

「WE LOVE トンボ」絵画コンクールの流れ

9月22日(月)
応募締切
(必着)

10月
上旬 予選審査 中旬 最終審査 下旬 入賞者への連絡

11月22日(土)
表彰式
(予定)

12月~
参加賞のお届け

第42回
(2025年)

わたしの 自然観察路 コンクール

<http://kansatsuro.jeef.or.jp/>

夏休みの自由研究に最適！

みなさんが住む町・かわりのある
地域の身近な自然の魅力を、
“絵地図”と“文章”で伝えよう！！

作品募集期間

6月1日①～
9月30日②

わたしの自然観察路コンクールとは

1984年に始まった『わたしの自然観察路コンクール』は、身近な自然の面白さを発見し、自然を観察できる道を自分でつくって絵地図と文章で表現していただいたものを「自然観察路[※]」として審査・表彰するコンクールです。

自然をよく観察し、そのしくみや不思議さを知ること、自然を理解し守っていくための第一歩です。

日頃大人が見過ごしがちな自然を子どもたちの視点で見つけて地図にし、文章で表現することで、生き物のつながりや人とかかわりなどを考えるきっかけとなり、自然を愛し大切にする心を育みます。

※自然観察路……身近な動物・植物などとふれ合い、自然を観察することを通じて自然のしくみを理解し、自然の大切さに気づき、学ぶことができる道のことです。通学路や近所の公園、森や水辺など、場所・季節は自由です。

先生、
指導者の
皆さまへ

アクティブラーニングの一環として、生きもののつながりや人と自然との関わりについて考えるきっかけづくりに、ぜひ授業や特別活動、夏休みの自由研究課題などに取り入れてご活用ください！

本コンクールの最新情報と
過去の受賞作は公式サイト
でご覧になれます。



応募資格

全国の小・中・高校生

(個人部門と団体部門があります。)

※団体部門：2名以上のチームで、学年や学校区分等は不問。小・中・高をまたいでも構いません。

(注意)

- (1) 作品は自作かつ未発表のものに限ります。
- (2) 団体部門でのご応募の場合、個人応募では達成できない何か特長・ユニークさがあることが好ましい。
- (3) 応募作品の所有権・著作権は、主催者に帰属するものとします。また、その作品を主催、協賛、後援の各社HPや広報誌等の印刷物に使わせていただくことがあります。
- (4) 入選作品は公開しますので、公開されては困るような内容を作品に掲載しないでください。
(例：ご自宅の地図など)
- (5) 応募作品は返却いたしません。

応募に必要なもの

- ①絵地図 ②説明文 ③応募用紙(2枚)

(注意)

応募用紙2枚に必要事項を記入してください。
1枚は絵地図(画用紙)の裏面にしっかり貼り付けてください。もう1枚は、説明文の表紙にしっかり貼り付けてください。応募用紙と原稿用紙は、公式サイトからダウンロードできます。

募集期間

2025年6月1日(日)～9月30日(月)

※当日消印有効

賞

	個人部門(小・中・高)	団体部門
環境大臣賞	各部門1作品	1作品
優秀賞	各部門2～3作品	1～3作品
入選	各部門3～5作品	1～3作品

※該当作品なしの場合もあります。

※表彰状に加え、副賞として【富士フィルム賞】と【フォーラム賞】を贈呈します。

※団体部門の賞状・副賞は、代表者への授与となります。

(人数分の賞状・副賞の授与は出来ないこと、予めご了承ください。)

審査・入選者発表

有識者および主催者・後援・協賛の関係者で構成する審査委員会で11月に審査し、その結果を12月上旬に公式サイト等で発表します。

(注意)

応募用紙にご記入のご連絡先または学校に通知するほか、作品および氏名・学校名・学年を公式サイトおよび機関誌「グリーンレター」で発表する予定です。

※上記情報の公表については、コンクールへの応募をもって、その許諾をいただいたものとします。

主催

公益信託富士フィルム・グリーンファンド
(受託者：三井住友信託銀行株式会社)
公益社団法人日本環境教育フォーラム

協賛

富士フィルムホールディングス株式会社

後援

環境省、朝日新聞社、朝日学生新聞社、
公益財団法人森林文化協会

●公式サイト

<http://kansatsuro.jeef.or.jp/>

●作品の送り先／お問い合わせ先

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-38-5 日能研ビル1階

自然観察路コンクール事務局(公益社団法人日本環境教育フォーラム内)

E-mail

nature-trail-map2025@jeef.or.jp

TEL

03-5834-2897



4 質の高い教育を
みんなに



SDGs 4 への貢献

「わたしの自然観察路コンクール」は、学校教育や家庭教育を補う“学びの場”です。自然観察や考察を通して子どもたちの自然を大切に思う心を醸成し、作品づくりを通して表現力を身に付けていきます。

